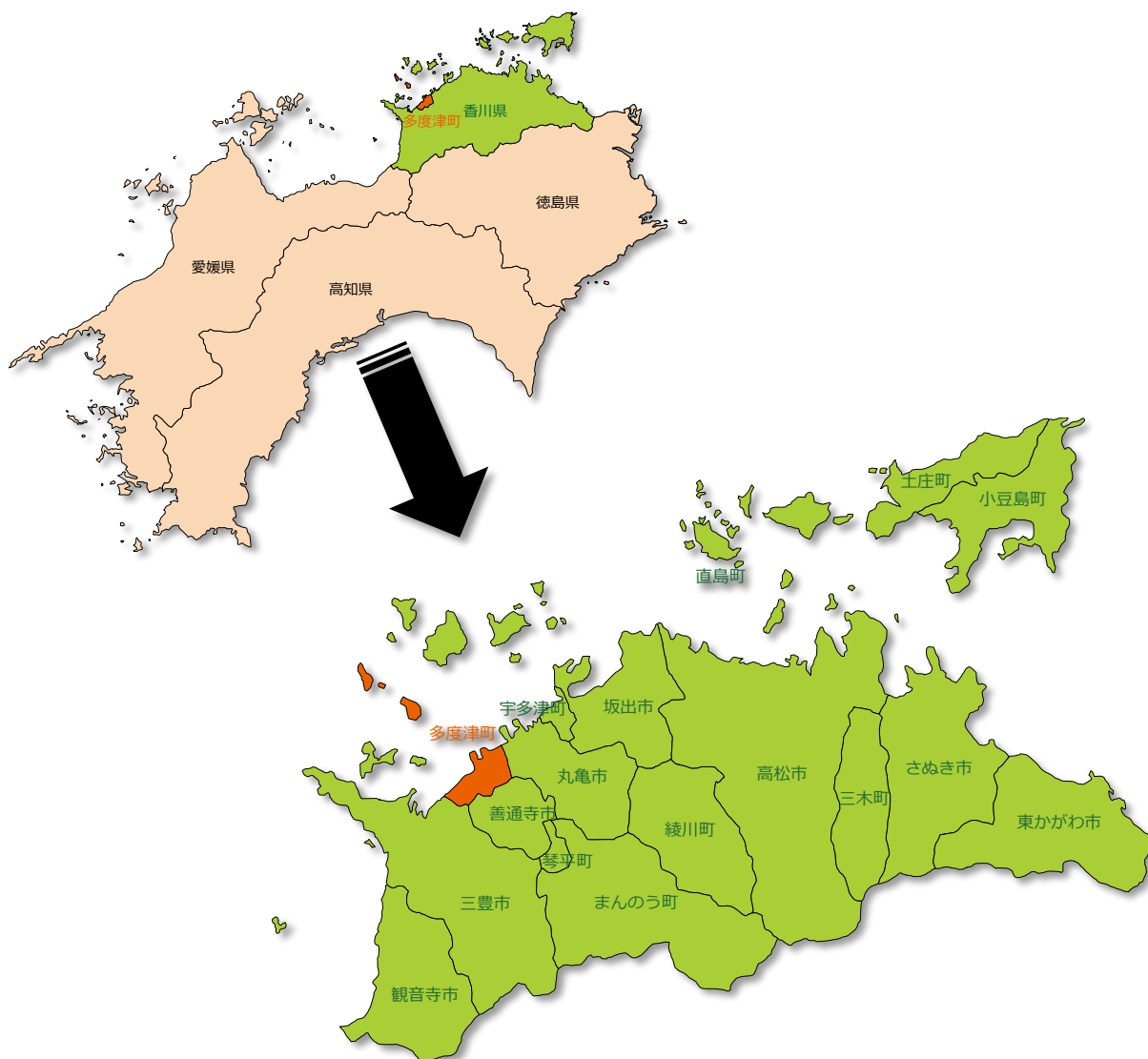


1. 地域の概況

(1) 位置・地勢

多度津町は、香川県の中西部に位置し、北は丸亀市、東は善通寺市、南は三豊市と接しています。行政区として、陸地部より7.4km沖に高見島、14.8km沖に佐柳島があります。陸地部の長さは、東西7.12km、南北3.83kmで、面積は24.38km²であり、香川県内で4番目に小さい面積の自治体です。

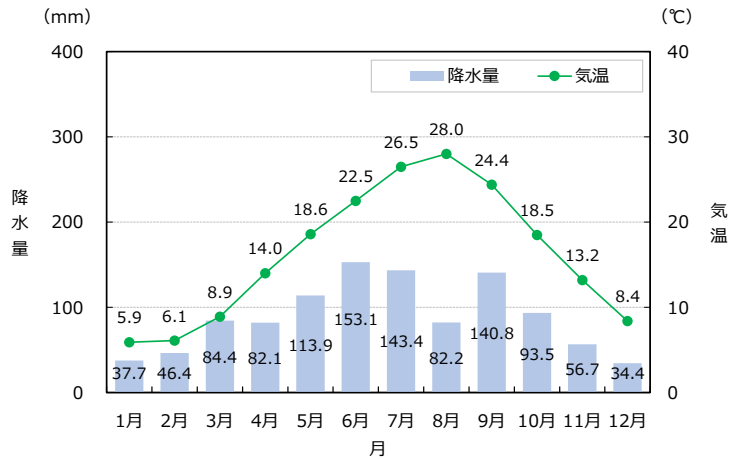
また、地形は、多度津地区・四箇地区・白方地区に跨る多度津山、多度津町と善通寺市に跨る天霧山、多度津町と三豊市に跨る弥谷山等の山地や丘陵地、田・畑・住宅地等が広がる平坦地、高見島・佐柳島等の島しょ部に区分されます。



図：位置・地勢

(2) 気象

多度津町は、温暖で降水量が少ない瀬戸内海式気候に属しており、過去30年間（1981年～2010年）における年平均気温は16.2℃、年間降水量は1,068.4mmとなっています。月別に見ると、8月に気温が最も高く、6～7月及び9月に降水量が多くなっています。

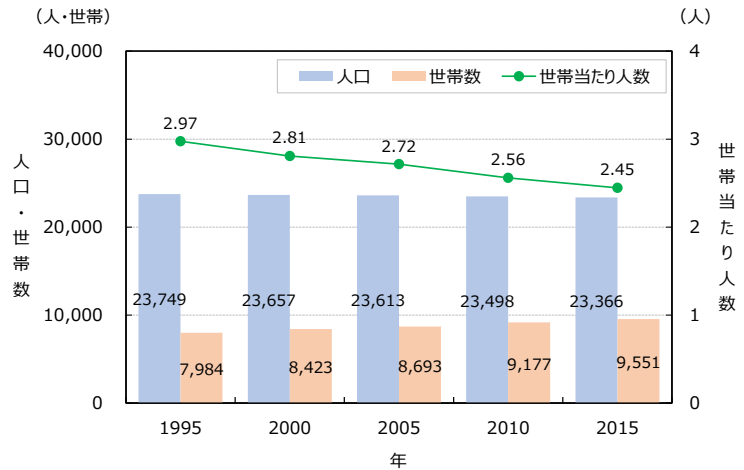


図：月別の降水量と気温

【資料：気象庁ホームページ（多度津特別地域気象観測所）】

(3) 人口・世帯数

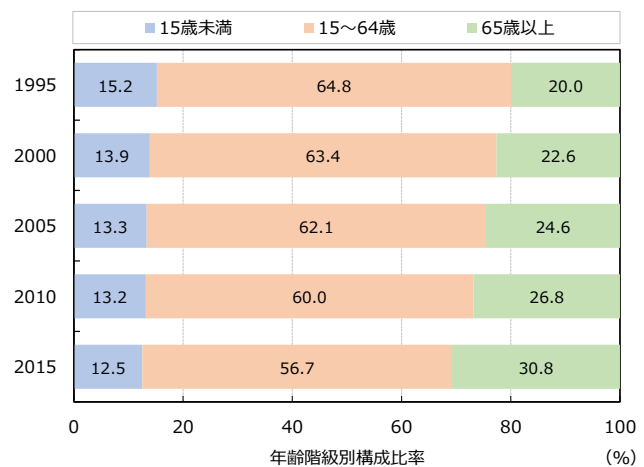
多度津町の人口及び世帯数は、2015年で23,366人、9,551世帯となっており、人口が緩やかな減少傾向にあるのに対し、世帯数は増加傾向です。世帯当たりの人数が減少傾向にあることから、核家族化の進行や単身世帯の増加が伺えます。



図：人口・世帯数と世帯当たり人数

【資料：国勢調査】

また、年齢階級別人口の割合は、2015年で15歳未満が12.5%、15～64歳が56.7%、65歳以上が30.8%となっています。15歳未満及び15～64歳が減少傾向、65歳以上が増加傾向にあることから、少子高齢化の進行が伺えます。



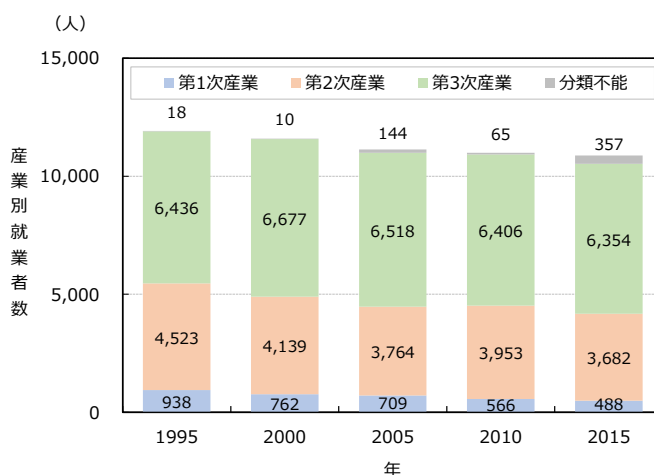
図：年齢階級別構成比率

【資料：国勢調査】

(4) 産業

①産業別就業者数

多度津町の産業別就業者数は、2015年で10,881人となっており、緩やかな減少傾向が続いています。内訳では、第1次産業が488人、第2次産業が3,682人、第3次産業が6,354人となっており、第3次産業が占める割合が最も多く、全体の約58%となっています。

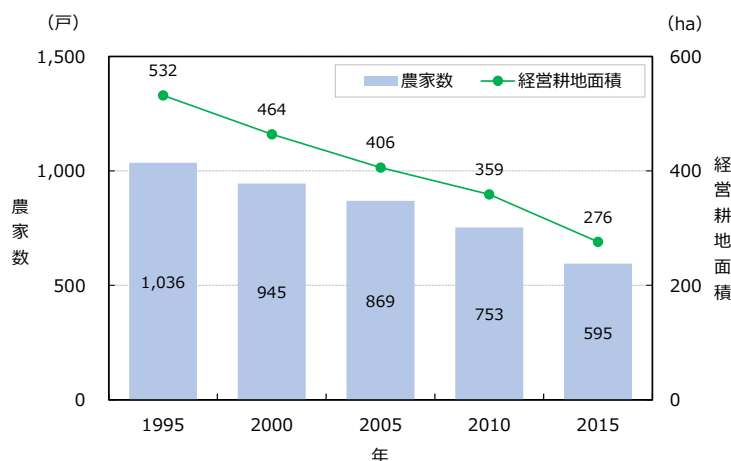


図：産業別就業者数

【資料：国勢調査】

②農業

多度津町の農家数及び経営耕地面積は、2015年で595戸、276haとなっており、ともに著しい減少傾向が続いており、1995年と比較すると、農家数が48.6%減少、経営耕地面積が52.7%減少しています。

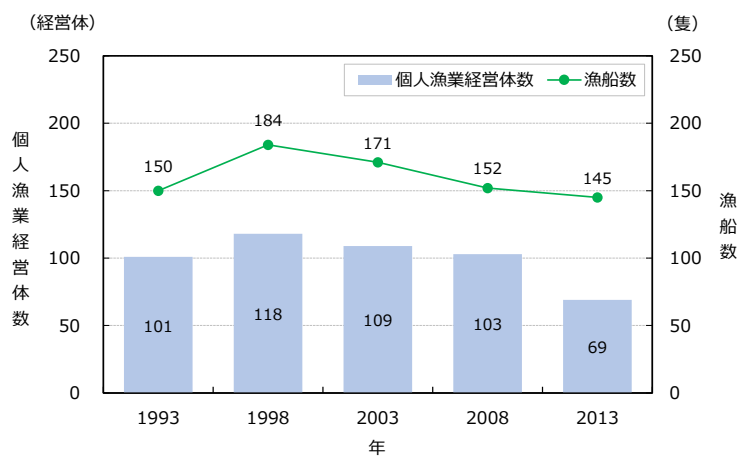


図：農家数と経営耕地面積

【資料：農林業センサス】

③漁業

多度津町の個人漁業経営体数及び漁船数は、2013年で145経営体、69隻となっています。ともに、2003年以降は減少傾向が続いており、1998年と比較すると、個人漁業経営体数が41.5%減少、漁船数が21.2%減少しています。

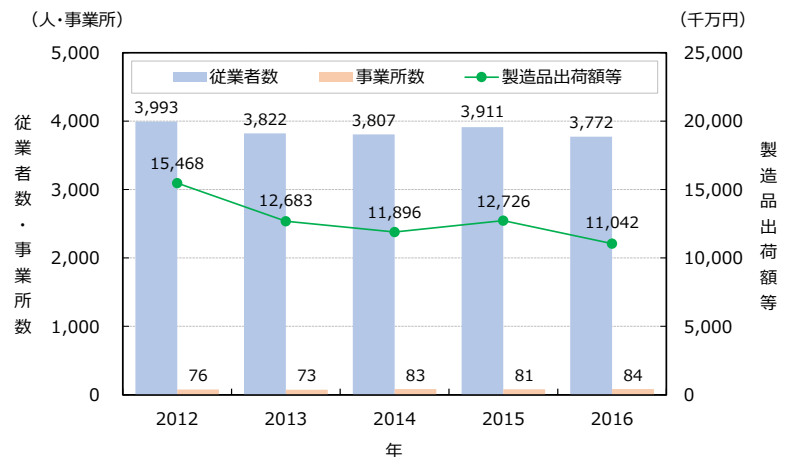


図：個人漁業経営体数と漁船数

【資料：農林業センサス】

④工業

多度津町の製造業の従業者数及び事業所数は、2016年で3,772人、84事業所となっており、ともに概ね横ばいで推移しています。また、製造品出荷額等は、2016年で11,042千万円となっており、2013年以降は概ね横ばいで推移しています。

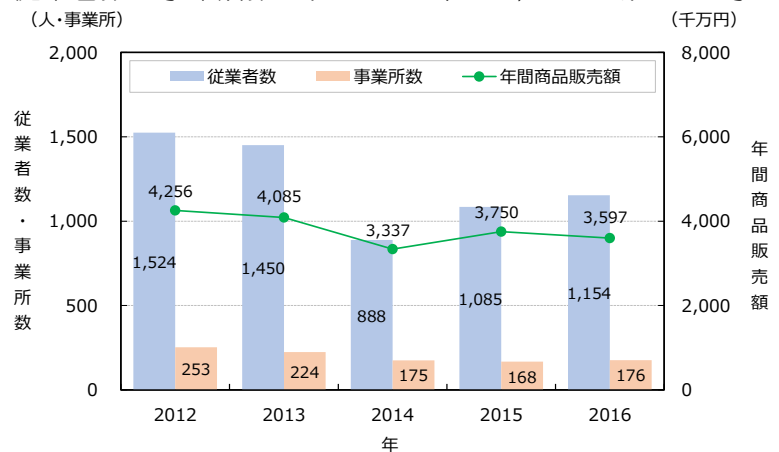


図：従業員数・事業所数と製造品出荷額等

【資料：工業統計調査】

⑤商業

多度津町の卸売業及び小売業の従業者数と事業所数は、2016年で1,154人、176事業所となっており、従業者数は2015年以降、増加傾向、事業所数は2014年以降、概ね横ばいで推移しています。また、年間商品販売額は、2016年で3,597千万円となっており、2014年以降、概ね横ばいで推移しています。

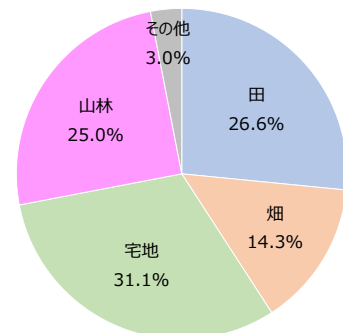


図：従業員数・事業所数と年間商品販売額

【資料：商業統計調査】

⑥土地利用

多度津町の2017年1月1日現在の地目別民有地面積は、宅地が31.1%と最も多く、次いで田が26.6%、山林が25.0%、畑が14.3%となっています。



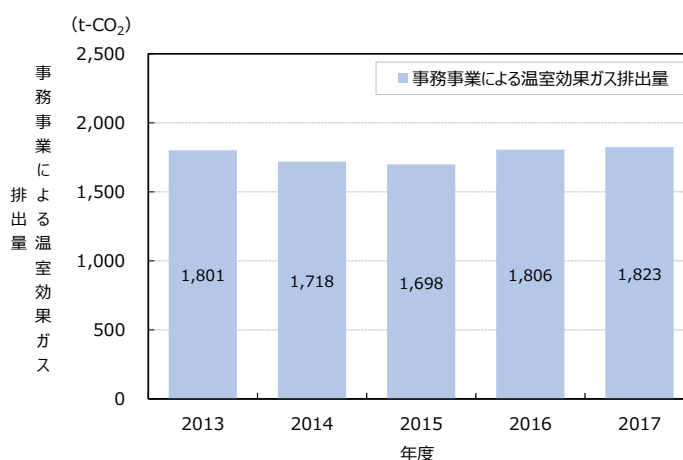
図：地目別民有地面積

【資料：香川県統計年鑑】

2. 環境の現状

(1) 地球温暖化防止

- 多度津町の事務事業による温室効果ガス排出量は、2017年度で1,823t-CO₂となり、2015年度までは減少していましたが、近年は増加傾向にあります。



図：事務事業による温室効果ガス排出量

- 多度津町では、住宅用太陽光発電システム設置の補助金交付を行っており、2017年度の補助実績は31件の196.006kwで、補助金額は215万8千円となっています。

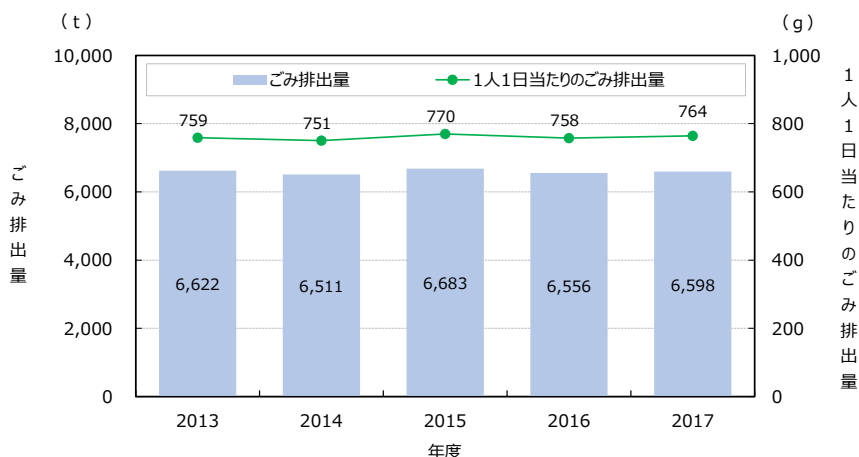
■住宅用太陽光発電システム設置事業補助金実績

年度	件数 (件)	kw	補助金額 (円)
2013	67	326.92	4,690,000
2014	35	185.93	2,450,000
2015	36	211.547	2,520,000
2016	36	206.141	2,520,000
2017	31	196.006	2,158,000

【資料：多度津町資料】

(2) 循環型社会の形成

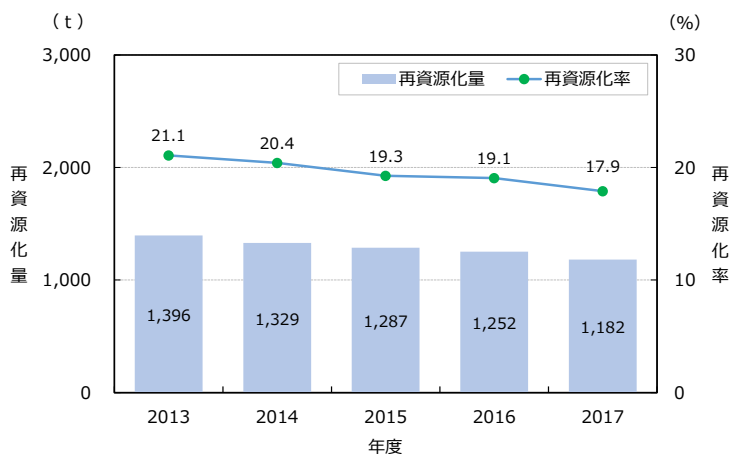
●ごみの排出量及び1人1日当たりのごみの排出量は、2017年度で6,598t、764gとなっており、両者とも概ね横ばいで推移しています。



図：ごみ排出量及び1人1日当たりのごみ排出量

【資料：多度津町資料】

●再資源化量及び再資源化率は、2017年度で1,182t、17.9%となっており、両者とも2014年度以降、減少傾向で推移しています。



図：再資源化量及び再資源化率

【資料：多度津町資料】

●多度津町では、生ゴミ処理容器等の補助金交付を行っており、2017年度の実績は「電気式」が1基で10,237円、「コンポスト式」が3基で8,990円となっています。

■生ゴミ処理容器等に係る補助金交付実績

年度	電気式		コンポスト式		合計	
	基数 (基)	補助額 (円)	基数 (基)	補助額 (円)	基数 (基)	補助額 (円)
2013	9	163,360	5	12,725	14	176,085
2014	8	152,500	2	6,000	10	158,500
2015	5	90,771	2	4,240	7	95,011
2016	6	110,500	4	11,745	10	122,245
2017	1	10,237	3	8,990	4	19,227

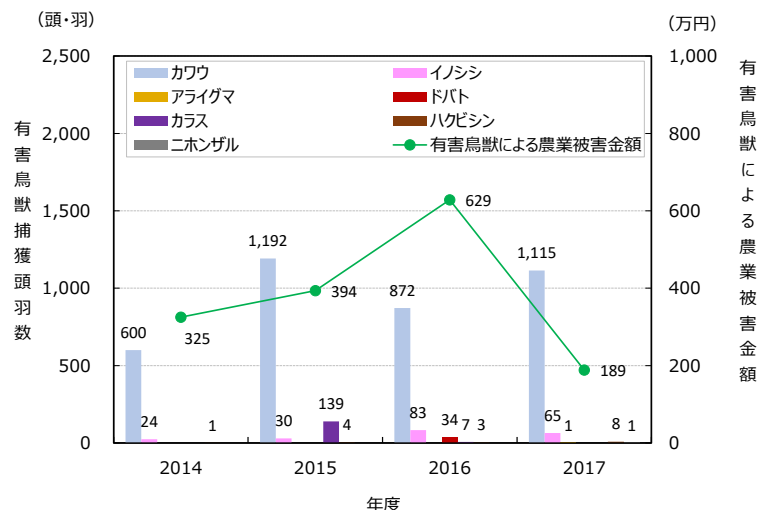
【資料：多度津町資料】

(3) 自然環境の保全

- 多度津町内には、「マガン」や「ルイスハンミョウ」、「タイトゴメ」や「ハマネナシカズラ」等の希少野生動植物の確認記録があります。

分類	種名	香川県 RDB (2014)	環境省 RL (2018)
鳥類	マガン	準絶滅危惧	準絶滅危惧
昆虫類	ルイスハンミョウ	絶滅危惧 I 類	絶滅危惧 I B 類
	ヤマトマダラバッタ	準絶滅危惧	—
	オサムシモドキ	準絶滅危惧	—
	ヤマトアオドウガネ	準絶滅危惧	—
	ヒメボタル	準絶滅危惧	—
	ネクイハムシ	準絶滅危惧	—
	クロツバメシジミ	準絶滅危惧	準絶滅危惧
植物	オオミズヒキモ	絶滅	—
	タイトゴメ	絶滅危惧 I 類	—
	ハマネナシカズラ	絶滅危惧 I 類	絶滅危惧 II 類
	ウミヒルモ	絶滅危惧 I 類	準絶滅危惧
	シバナ	絶滅危惧 I 類	準絶滅危惧

- 多度津町内の有害鳥獣による農業被害金額は、2017年度で189万円となっており、2014年度以降、増加傾向にありましたが、減少しています。また、有害鳥獣捕獲頭羽数については、カワウが最も多く、2017年度で、1,115羽となっています。

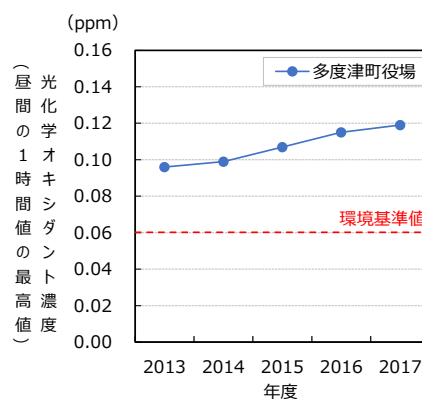


図：有害鳥獣捕獲頭羽数及び有害鳥獣による農業被害金額

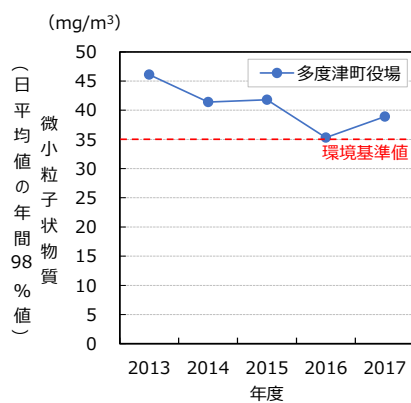
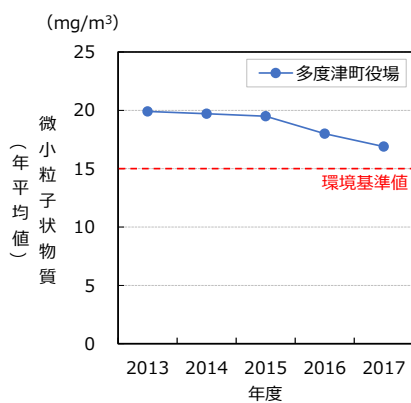
【資料：多度津町資料】

(4) 快適空間の確保

- 多度津町役場では、光化学オキシダントや微小粒子状物質（PM2.5）等の常時監視を行っています。環境基準を超過する状況が継続しています。
- 中讃地域では、2017年度に光化学オキシダント予報（1時間値が0.10ppm以上）が4回発令されましたが、光化学オキシダント注意報（1時間値が0.12ppm以上）は発令されませんでした。また、2017年度に微小粒子状物質（PM2.5）の注意喚起（日平均値が $70\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以上）の実施はありませんでした。



図：光化学オキシダント濃度



図：微小粒子状物質

【資料：大気汚染調査結果（香川県）】

- 多度津町内では、一般環境騒音の測定を2地点、自動車騒音の測定を4地点で行っていますが、2016年度の多度津町民会館及び多度津町総合福祉センターの夜間において、環境基準値を超過しています。

■一般環境騒音

測定地点	類型区分	時間区分	環境基準値 (dB)	等価騒音レベル (dB)				
				年度				
				2013	2014	2015	2016	2017
多度津町民会館	C	昼間	60	50	52	53	57	51
		夜間	50	42	46	39	<u>57</u>	44
多度津町総合福祉センター	B	昼間	55	47	50	50	53	50
		夜間	45	36	44	42	<u>50</u>	44

※下線部については、環境基準値を超過した値。

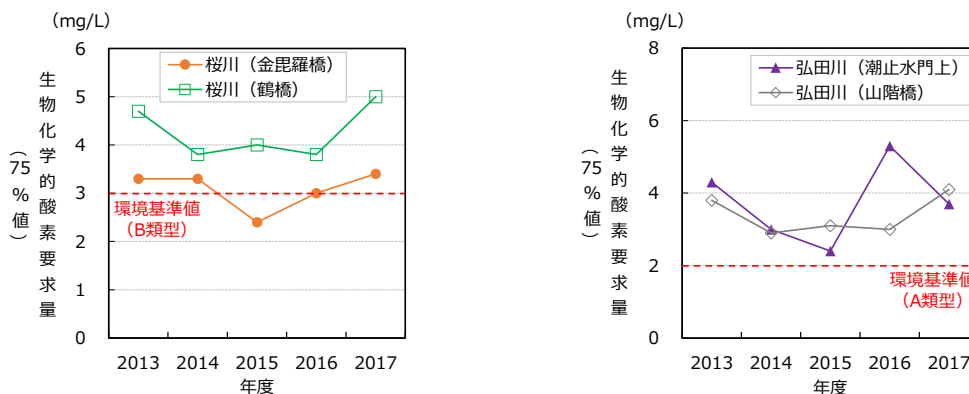
【資料：多度津町資料】

■自動車騒音

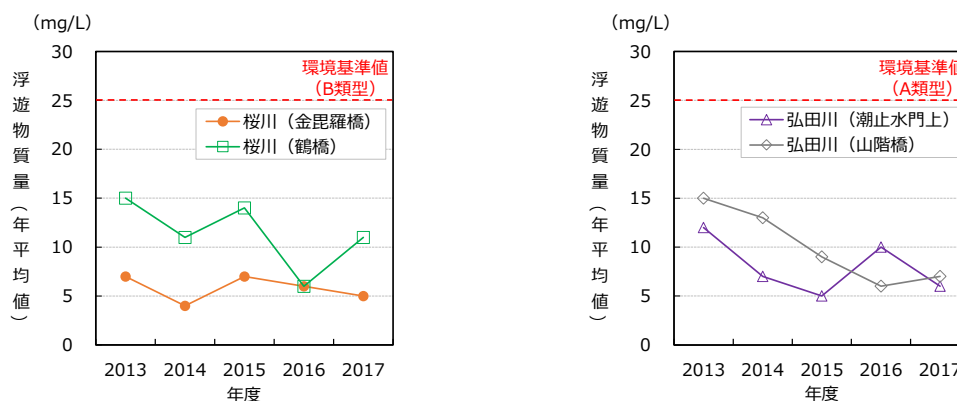
測定地点	地域区分	時間区分	環境基準値 (dB)	等価騒音レベル (dB)				
				年度				
				2013	2014	2015	2016	2017
県道丸亀詫間豊浜線	近接空間	昼間	70	58	58	55	58	56
		夜間	65	50	47	44	49	47
町道1号線	近接空間	昼間	70	57	58	57	55	59
		夜間	65	50	50	49	48	49
県道善通寺多度津線	近接空間	昼間	70	55	55	53	55	56
		夜間	65	48	47	47	47	47
県道丸亀詫間豊浜線	近接空間	昼間	70	65	66	61	63	64
		夜間	65	58	59	54	55	57

【資料：多度津町資料】

- 多度津町内の河川では、6 地点（うち、環境基準の類型が指定されているのは4 地点）で水質の測定を行っています。浮遊物質（SS）は全地点で環境基準を継続的に達成していますが、生物化学的酸素要求量（BOD）については、桜川（金毘羅橋）で2015 年度に環境基準を達成していますが、それ以降は、全地点で環境基準を超過しています。



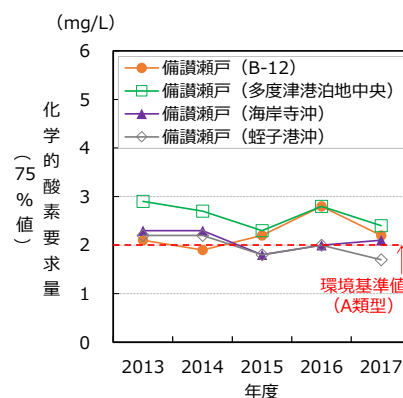
図：生物化学的酸素要求量



図：浮遊物質

【資料：公共用水域水質測定結果（香川県）】

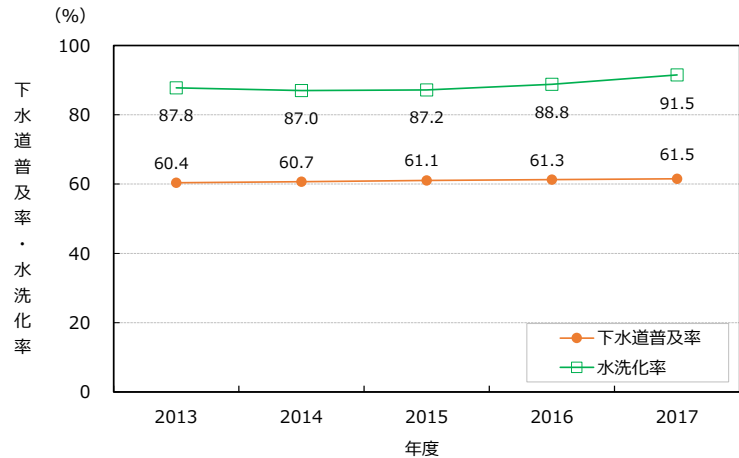
- 多度津町内の海域では、4 地点で水質の測定を行っています。化学的酸素要求量（COD）について、備讃瀬戸（蛭子港沖）の1 地点は、直近3 年間で環境基準を達成していますが、他の地点では、環境基準を超過しています。



図：化学的酸素要求量

【資料：公共用水域水質測定結果（香川県）】

- 多度津町の下水道普及率及び水洗化率は、2017年度で61.5%、91.5%となっています。



図：下水道普及率・水洗化率

【資料：多度津町資料】

- 多度津町では、合併処理浄化槽の設置に向けた補助金の交付を行っており、2017年度の実績は「5人槽」が42基で14,214千円、「7人槽」が8基で3,312千円、「10人槽」が3基で1,644千円となっています。

■合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付実績

項目	年度					
	2013	2014	2015	2016	2017	
5人槽	補助基数 (基)	37	33	39	37	42
	補助金額 (千円)	12,284	10,734	12,948	12,284	14,214
7人槽	補助基数 (基)	17	15	11	17	8
	補助金額 (千円)	6,900	6,210	4,734	7,398	3,312
10人槽	補助基数 (基)	7	6	5	2	3
	補助金額 (千円)	2,738	2,373	2,008	913	1,644
年度計	補助基数 (基)	61	54	55	56	53
	補助金額 (千円)	21,922	19,317	19,690	20,595	19,170

【資料：多度津町資料】

- 多度津町には、国指定の文化財が2件、香川県指定の文化財が8件、多度津町指定の文化財が43件、国登録の文化財が15件あります。

■多度津町の文化財一覧

	指定区分	名称	所在地	指定年月日
国指定文化財	重要文化財 (絵画)	絹本着色星曼荼羅図	仲多度郡多度津町北鴨 1-5-42	1902・3・27
	史跡	天霧城跡	善通寺市吉原町・碑殿町 三豊市三野町大見 仲多度郡多度津町奥白方	1990・5・16

	指定区分	名称	所在地	指定年月日
県指定文化財	有形文化財 (絵画)	絹本着色西谷藤兵衛肖像	高松市玉藻町 5-5 (香川県立ミュージアム)	1960・7・7
	有形文化財 (絵画)	絹本着色西谷藤兵衛夫人像	高松市玉藻町 5-5 (香川県立ミュージアム)	2017・9・1
	有形文化財 (書跡)	大般若波羅蜜多經	仲多度郡多度津町南鴨 384	1957・4・20
	有形民俗文化財	高見八幡宮奉納模型和船	仲多度郡多度津町家中 1-6 (多度津町立資料館)	1978・12・26
	有形民俗文化財	佐柳島長崎の埋め墓	仲多度郡多度津町佐柳 2959-1	1965・4・3
	無形民俗文化財	南鴨念仏踊	仲多度郡多度津町南鴨	1956・5・12
	史跡	盛土山古墳	仲多度郡多度津町奥白方 121 ほか	1976・6・29
天然記念物	高見島龍王宮社叢	仲多度郡多度津町高見六社通 1283	1988・7・5	

	指定区分	名称	所在地	指定年月日
町指定文化財 ①	有形文化財 (建造物)	金毘羅燈籠	仲多度郡多度津町甲 5-5	1970・3・31 1971・3・31 1984・3・29
	有形文化財 (建造物)	林求馬邸	仲多度郡多度津町大字奥白方 698	1971・3・31
	有形文化財 (建造物)	宝篋印塔	仲多度郡多度津町大字南鴨	1972・3・31

	指定区分	名称	所在地	指定年月日
町指定文化財②	有形文化財 (建造物)	古石塔	仲多度郡多度津町大字西白方	1977・3・31
	有形文化財 (建造物)	高見五輪塔	仲多度郡多度津町高見浜	1978・3・31
	有形文化財 (建造物)	多度津鳥居	仲多度郡多度津甲（桃陵公園内）	1981・2・12
	有形文化財 (建造物)	松本直之の墓碑	仲多度郡多度津甲 （桃陵公園内）（六地藏墓地内）	1981・2・12
	有形文化財 (建造物)	森長見一族の墓及び森長見の墓碑	道隆寺境内・条六墓地内	1981・2・12
	有形文化財 (絵画)	絹本着色法華経曼荼羅図	仲多度郡多度津町北鴨 1-5-42	1968・7・1
	有形文化財 (絵画)	絹本着色不動明王立像図	仲多度郡多度津町北鴨 1-5-42	1968・7・1
	有形文化財 (彫刻)	木造薬師如来坐像	仲多度郡多度津町大字南鴨	1975・3・31
	有形文化財 (彫刻)	木造釈迦如来坐像	仲多度郡多度津町大字南鴨	1975・3・31
	有形文化財 (彫刻)	熊手八幡宮高麗犬	仲多度郡多度津町大字西白方	1976・3・31
	有形文化財 (工芸品)	多度津京極藩「時太鼓」	仲多度郡多度津町大通り 2-34	1975・3・31
	有形文化財 (工芸品)	自明館の扁額	仲多度郡多度津町家中 1-6 （多度津町立資料館）	1981・2・12
	有形文化財 (工芸品)	奉納題発句集扁額	仲多度郡多度津町大字三井池川	1984・3・29
	有形文化財 (書跡)	新統古今和歌集（写本）	仲多度郡多度津北鴨 1-5-42	1968・7・1
	有形文化財 (書跡)	北前船関係古文書	仲多度郡多度津町家中	1973・3・31
	有形文化財 (書跡)	武田家古文書	仲多度郡多度津町本通（ほか）	1973・3・31
	有形文化財 (書跡)	富井家古文書	仲多度郡多度津町家中	1977・3・31
	有形文化財 (書跡)	高見島宮崎家古文書	鎌倉市西鎌倉	1978・3・31
	有形文化財 (書跡)	木谷家史料及び附属書籍	仲多度郡多度津町家中 1-6 多度津町立資料館	1979・3・31

	指定区分	名称	所在地	指定年月日
町指定文化財③	有形文化財 (考古資料)	古銭	仲多度郡多度津町大字南鴨	1970・2・26
	有形文化財 (考古資料)	向山一号古墳出土銀象嵌 入鉄刀	仲多度郡多度津町家中 1-6 (多度津町立資料館)	1998・3・25
	有形文化財 (歴史資料)	多度津藩藩札版木及び 刷台 ※附指定銀一匁、藩札二 枚	仲多度郡多度津町元町 仲多度郡多度津町家中 1-6 (多度津町立資料館)	1989・3・7 2018・3・31 (追加指定)
	有形文化財 (歴史資料)	寛政八年塩飽佐柳島屋敷 地面図	仲多度郡多度津町家中 1-6 (多度津町立資料館)	1998・3・25
	有形文化財 (歴史資料)	武田三郎の版木と関係資料	仲多度郡多度津町家中 1-6 (多度津町立資料館)	2017・3・31
	有形民俗文化財	石地蔵	仲多度郡多度津町佐柳長崎	1968・7・1
	有形民俗文化財	高見島埋め墓	仲多度郡多度津町高見浜・浦	1968・7・1
	有形民俗文化財	延命地蔵(貝殻地蔵)	仲多度郡多度津町堀江	1970・2・26
	有形民俗文化財	佐柳島八幡神社奉納 「北前船」模型	仲多度郡多度津町佐柳	1973・3・31
	有形民俗文化財	乳神	仲多度郡多度津町大字葛原 字八幡・字本村	1981・2・12
	有形民俗文化財	蔵の本地蔵	仲多度郡多度津町大字南鴨糺地先	1985・12・19
	有形民俗文化財	石造六地蔵 (祠型厨子共)	仲多度郡多度津町本通三六地蔵 墓地	1989・3・7
	無形民俗文化財	高見島なもて踊り	仲多度郡多度津町高見	1970・2・26
	無形民俗文化財	笠屋天満神社子供馬	仲多度郡多度津町大字笠屋	1978・3・31
	無形民俗文化財	ヤットセー踊り及びヤットセー 音頭	仲多度郡多度津町白方地区	2007・3・20
	史跡	宿地古墳	仲多度郡多度津町大字青木宿地 802-2	1968・7・1
	史跡	旧京極氏多度津藩家中 屋敷	仲多度郡多度津町家中	1971・3・31
	史跡	黒藤山古墳	仲多度郡多度津町大字奥白方黒藤	1972・3・31
	史跡	御産鬘山古墳	仲多度郡多度津町大字西白方	1972・3・31
	史跡	三井正八幡宮参道及び 馬場先の伊与街道	仲多度郡多度津町大字三井	1976・3・31
史跡	向井原古墳	仲多度郡多度津町大字奥白方	1986・9・11	

	指定区分	名称	所在地	指定年月日
国 登録 文化 財	登録有形文化財	山本医院	仲多度郡多度津町大通り甲	2002・6・25
	登録有形文化財	富井家住宅主屋	仲多度郡多度津町家中	2006・11・9
	登録有形文化財	富井家住宅新座敷	仲多度郡多度津町家中	2006・11・9
	登録有形文化財	富井家住宅土蔵	仲多度郡多度津町家中	2006・11・9
	登録有形文化財	富井家住宅門	仲多度郡多度津町家中	2006・11・9
	登録有形文化財	JR 多度津駅構内転車台	仲多度郡多度津町栄町 3 甲 352-3 ほか	2012・8・13
	登録有形文化財	JR 多度津駅構内給水塔一	仲多度郡多度津町栄町 3 甲 31-2	2012・8・13
	登録有形文化財	JR 多度津駅構内給水塔二	仲多度郡多度津町栄町 3 甲 31-2	2012・8・13
	登録有形文化財	JR 多度津工場職場一五号	仲多度郡多度津町大通り甲 1058-2	2012・8・13
	登録有形文化財	JR 多度津工場職場一七号	仲多度郡多度津町大通り甲 122-3 ほか	2012・8・13
	登録有形文化財	JR 多度津工場職場三四号	仲多度郡多度津町大通り甲 983-2	2012・8・13
	登録有形文化財	JR 多度津工場諸舎一号	仲多度郡多度津町大通り 122-3	2012・8・13
	登録有形文化財	JR 多度津工場会食所一号	仲多度郡多度津町大通り甲 983-2	2012・8・13
	登録有形文化財	JR 多度津工場倉庫四号	仲多度郡多度津町大通り甲 122-3 ほか	2012・8・13
登録有形文化財	JR 多度津工場倉庫七号	仲多度郡多度津町大通り甲 983-2	2012・8・13	

【資料：多度津町資料】

- 多度津町内には、都市計画公園をはじめとする大小様々な公園があり、人々が緑と親しむことができる空間が整備されています。

■多度津町内の公園

種類	公園名称	開設面積 (ha)	所有者	管理者
都市計画公園	堀江公園	1.30	香川県	多度津町
	桃陵公園	10.06	香川県	香川県
	桜川河川公園	0.07	香川県	多度津町
その他公園	二ツ橋公園緑地	0.02	多度津町	多度津町
	南鴨糺緑地	0.02	多度津町	多度津町
	堀江海岸緑地帯	0.24	多度津町	多度津町
	北駅前線緑地帯	0.19	多度津町	多度津町
	京町ポケット公園	0.006	多度津町	多度津町
	南鴨大井ポケット公園	0.01	多度津町	多度津町
	大通り緑地帯	0.014	多度津町	多度津町
	東北方ポケット公園	0.089	多度津町	多度津町
高原の森	桜の森高原	1.60	多度津町	多度津町

【資料：多度津町資料】

- 多度津町内における野良犬の引取り件数は、2017年度で79件、野良猫は37件となっています。

■野良犬等捕獲・引取り件数（公示件数）

項目	年度				
	2013	2014	2015	2016	2017
犬	55件	82件	87件	41件	79件
猫	51件	28件	54件	46件	37件

【資料：多度津町資料】

- 多度津町内における公害苦情件数は、2017年度で雑草に関するものが最も多く、26件となっており、次いで、その他の19件、野焼きの18件などとなっています。また、2012年度以降について見れば、雑草とともに、野焼きや不法投棄に関する苦情が増加しています。

■公害苦情件数

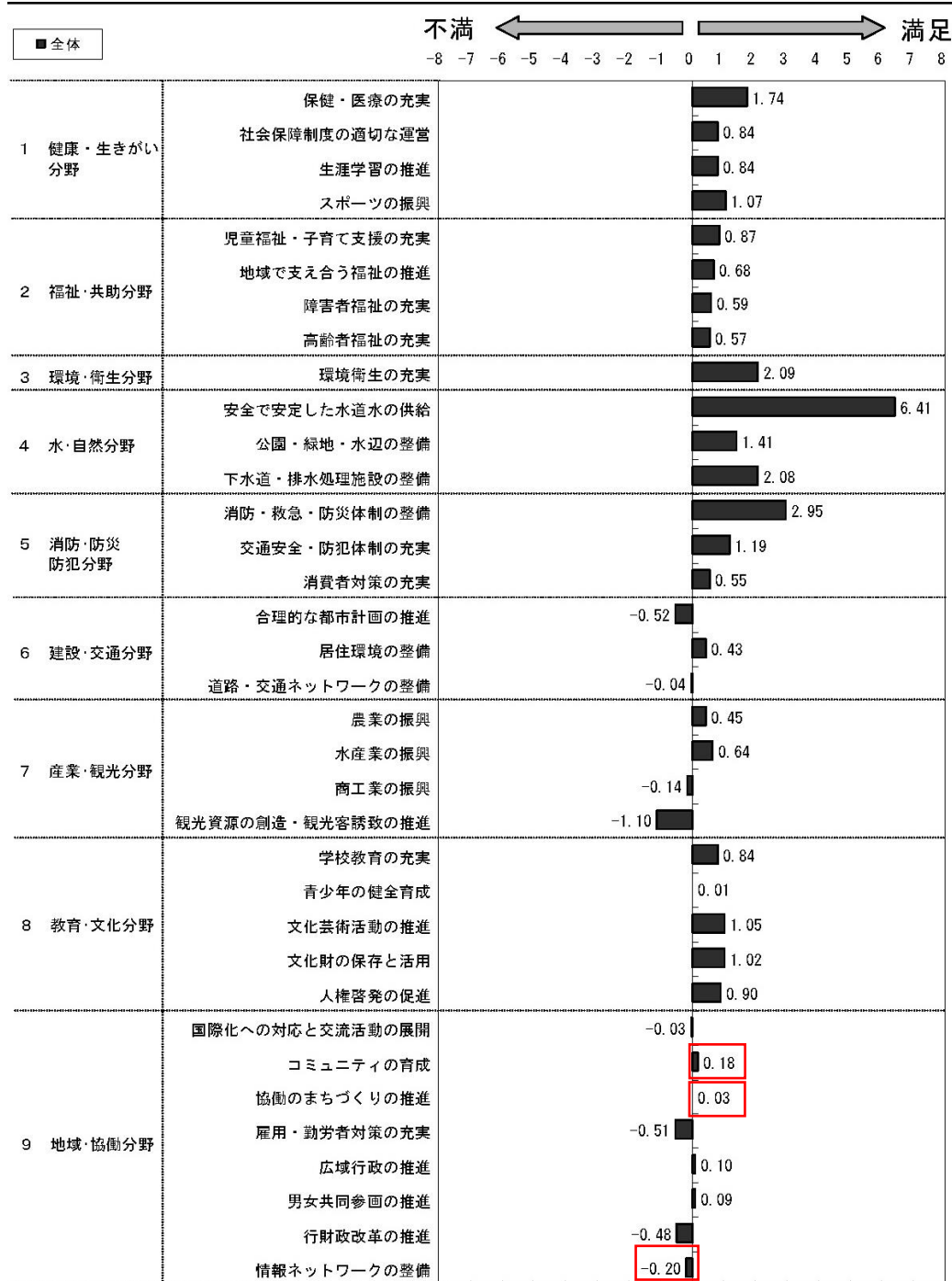
項目	年度				
	2013	2014	2015	2016	2017
雑草	13件	21件	27件	20件	26件
野焼き	17件	6件	18件	14件	18件
騒音	0件	1件	2件	1件	3件
悪臭	0件	0件	2件	5件	1件
不法投棄等	2件	0件	1件	4件	11件
その他	4件	3件	16件	19件	19件

【資料：多度津町資料】

(5) 学びと活動の輪

- 「多度津町総合計画」の策定にあたって実施された町民のアンケート調査の『まちの各環境に関する満足度』では、「協働のまちづくりの推進」と「コミュニティの育成」に関する満足度は低く、「情報ネットワークの整備」については、不満という意見が見受けられます。

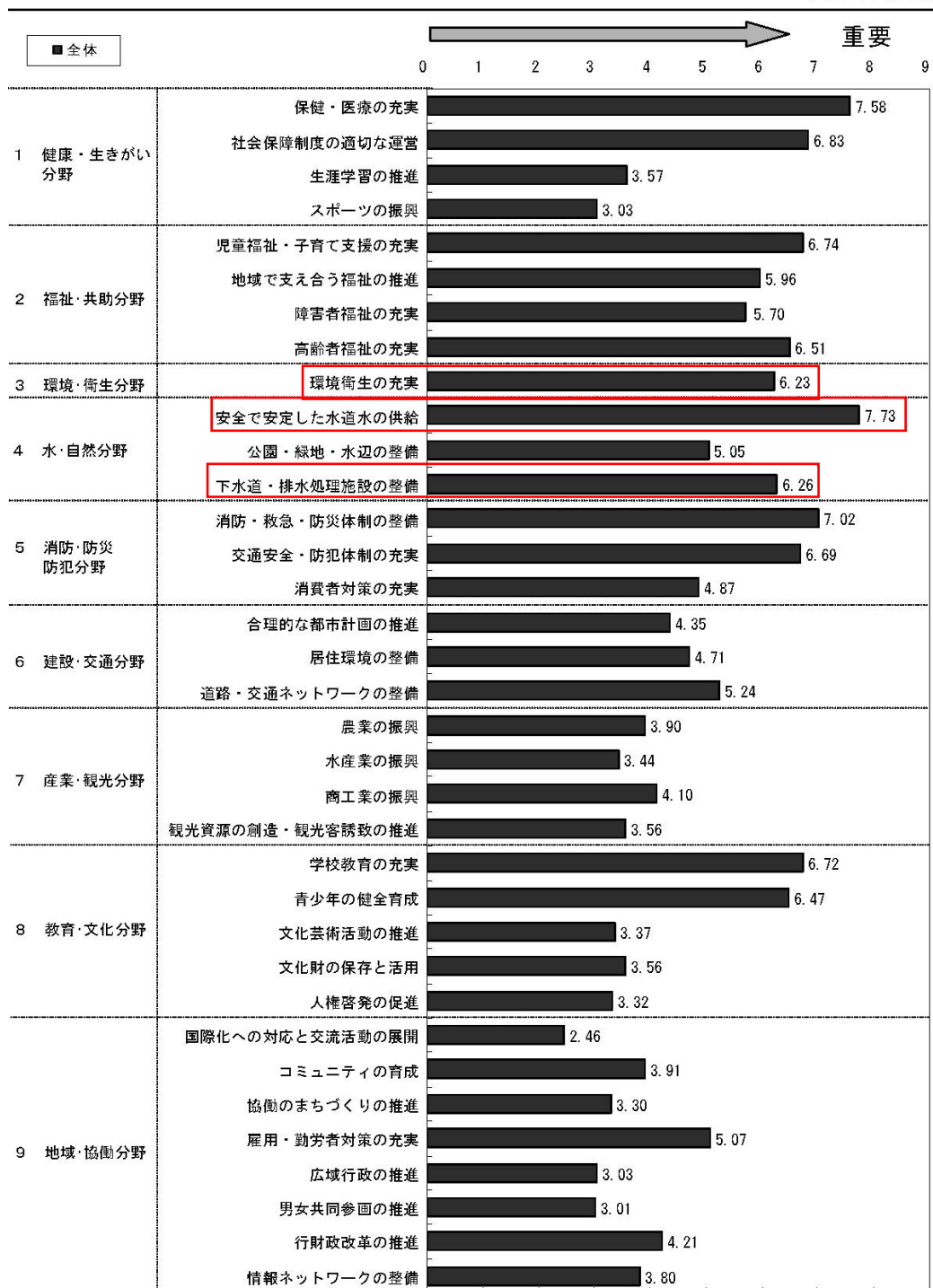
(単位：評価点)



【資料：多度津町住民アンケート報告書】

- 「多度津町総合計画」の策定にあたって実施された住民のアンケート調査の『まちの各環境に関する重要度』では、「安全で安定した水道水の供給」、「下水道・排水処理施設の整備」、環境衛生の充実」など、日常生活に直結する環境に関する要素についての重要度が高くなっています。

(単位：評価点)



【資料：多度津町住民アンケート報告書】

3. 環境の課題

「第2次計画」において、今後も引き続き取り組んでいくべき、多度津町における環境に関する主な課題に関する視点は、次の通りとなります。

(1) 地球温暖化防止

- 多度津町自身が事務事業における環境に配慮した行動を率先して実践に移していくとともに、区域の温室効果ガス排出量削減のため、多度津町が実施する各種取り組みを各主体へと波及させていくことが必要です。
- 「第5次エネルギー基本計画（2018年7月策定）」で言及された再生可能エネルギーの主力電源化に向けて、多度津町内における太陽光発電等の再生可能エネルギー設備の導入をより一層促進し、温室効果ガスの排出が抑制された低炭素なまちづくりを進めてしていくことが必要です。
- 地球温暖化の要因や解決策は日常生活に直結していることから、各主体が地球温暖化の防止に向けた対策の重要性を十分に理解した上で、「COOL CHOICE」の推進などにより、ライフスタイルやビジネススタイルを環境の視点から見つめ直していくことが必要です。
- 「フロン排出抑制法」の周知によって、対象となる機器からの漏洩の防止、適正回収、「ノンフロン機器」への転換等を促し、大気中への「フロン類」の排出抑制を進めていくことが必要です。
- 「パリ協定」の採択を受け、温室効果ガスの排出抑制等の「緩和策」に加えて、地球温暖化に起因すると考えられている豪雨や猛暑日の増加等の気候変動によって、既に現れている影響や中期的に不可避な影響に対する「適応策」の検討を進めていくことが必要です。



(2) 循環型社会の形成

- 「第四次循環型社会形成推進基本計画（2018年6月策定）」では、家庭系食品ロスを2030年度に2000年度比で半減させる目標を掲げていることから、生ごみの水切りや乾燥、消費期限の切れた食品や食べ残しの発生抑制などに関する啓発に努めていくことが必要です。
- 地産地消などの各種取り組みの更なる推進とともに、生ごみ処理機等の購入に対する補助制度を今後も継続して実施し、双方の取り組みを連携して推進することで、生ごみの減量化や食品ロスの削減に努めていくことが必要です。
- 水産事業者などをはじめとした各主体との連携・協働による水辺環境の向上のための美化活動の実施とともに、海ごみなどの広域的な環境問題に関する取り組みを進めていくことが必要です。



(3) 自然環境の保全

- 香川県等の関係機関や町民（民間団体）、事業者と緊密に連携し、多度津町内の希少野生動植物の生息・生育環境の保全に努めていくことが必要です。
- 身近にある貴重な自然環境を守り育て、多くの生き物とふれあいが持てるよう、体験型の生きもの調査等の観察会や学習会を通して、情報発信による意識の高揚を促していくことが必要です。
- 特定外来生物については、香川県や周辺自治体と関連情報を共有し、多度津町内への侵入防止を図り、生態系及び人的被害を予防していくことが必要です。
- 「イノシシ」等をはじめとする有害鳥獣対策として、防護柵の設置や狩猟免許の取得等に関する取り組みを進めていくことで、農作物等への被害の防止に努めていくことが必要です。



(4) 快適空間の確保

- 光化学オキシダントや微小粒子状物質（PM2.5）等の常時監視の継続とともに、香川県等の関係機関との連携体制を整備することが必要です。
- 公共用水域等における定期的な水質検査を香川県等の関係機関と連携して実施し、その結果を広く情報発信に努めることで、きれいな水質の保全に向けた意識の高揚に努めていくことが必要です。
- 地域特性を踏まえた公共下水道に関する整備事業を今後も引き続き推進し、効率的な汚水処理体制の実現と、地域の実情に即した排水処理施設の整備に努めていくことが必要です。
- 地域に残る文化財や歴史的景観等の価値ある資源を再評価し、保存と活用、並びに啓発に努め、歴史を活かしたまちづくりを推進することが必要です。
- 地域の祭り等の伝統文化を次世代へ継承する取り組みを通して、地域の活性化を図っていくことが必要です。
- 地域住民主体の公園管理や整備を進め、災害時の避難場所としての機能拡充等を図っていくことが必要です。



(5) 学びと活動の輪

- 市民の「情報ネットワークの整備」に関する満足度は、不満という意見が見受けられることから、環境に関する情報が充分に行き届いていない状況にあり、多様な情報媒体の活用による環境情報の提供など、情報発信の方法と内容を工夫していくことが必要です。
- 市民の「協働のまちづくりの推進」と「コミュニティの育成」に関する満足度は低くなっています。環境に関するイベントの企画から開催までの一連の運営について、各主体が連携・協働して進めることで、環境に対する意識の啓発を図り、活動のネットワークを広め、環境保全活動に向けた地域における各種取り組みを促し、「コミュニティの育成」による「協働のまちづくりの推進」に努めていくことが必要です。

